資料提供

令和7年11月5日

課 名:健康危機管理課

(感染症・疾病管理センター) 担 当 者: 片平 内 線: 3068

直通電話: 082-513-3068

令和7年度第2回中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院等連絡協議会 の開催について

1 趣旨

中国・四国ブロックのエイズ医療水準の向上と予防対策の推進等を図るため、関係者による連絡 協議会を開催する。

2 日時及び場所

【日時】令和7年11月10日(月)14:30~16:45

【場所】メルパルク広島 5階 「桜」(広島市中区基町6-36)

3 出席機関

厚生労働省、文部科学省、中国・四国ブロック拠点病院、中国・四国エイズ治療中核拠点病院、 中国・四国エイズ治療拠点病院、広島県臨床心理士会、中国・四国各県、政令指定都市 等

4 内容

14:30~14:35 あいさつ

14:35~15:25 講演「HIV・エイズの医療体制と今後の課題について」

演 者:厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部

感染症対策課エイズ対策推進室 室長補佐 松本 かおる

講演「長期療養支援の事例と課題」

演者:国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター

専門外来医長 中本 貴人

15:25~15:50 報告「ブロック拠点病院での長期療養の支援事例の紹介」

報告者:広島大学病院 エイズ医療対策室

ソーシャルワーカー 重信 英子、浦島 藍子

15:50~16:20 患者からの提言

提言者:地域原告団

16:20~16:45 質疑応答等

5 その他

傍聴受付は、当日14:20から会場で行います。

報道機関の方へのお願い

公開としますが、次の点に御配慮ください。

- 「患者からの提言」については、カメラ等による発言者の撮影(録音も含む)は御遠慮ください。
- ・上記以外の内容については、カメラ等による撮影は可能です。

ただし、地域原告団の方が会場後部あたりに着席されますので、会場中央から後部までの撮影は御遠慮ください。

【参考】

○ブロック拠点病院

国が全国8ブロック毎に選定している病院であり、次の機能を有する。

- ①HIV感染症に関する専門外来の設置や全科対応による、総合的なエイズ診療
- ②臨床研究の実施
- ③ブロック内拠点病院等の医療従事者に対する臨床研修等の実施
- ④情報収集、提供

等

○エイズ治療中核拠点病院

エイズ治療拠点病院のうち、各都道府県における総合的なエイズ医療体制の確保と診療の質の向上を図るために都道府県が選定した病院であり、次の機能を有する。

- ①高度なエイズ診療
- ②必要な施設・設備の整備
- ③エイズ治療拠点病院等に対する研修、医療情報の提供
- ④エイズ治療拠点病院等との連携(連絡協議会の開催) 等

○エイズ治療拠点病院

各地域でエイズ診療の拠点となる病院として各都道府県が選定した病院であり、次の機能を有する。

- ①総合的なエイズ診療
- ②必要な医療機器及び個室の整備
- ③カウンセリング体制の整備 等

○中国・四国ブロックのエイズ治療拠点病院の指定(選定)状況

	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	計
ブロック拠点病院				3						3
中核拠点病院	1	1	1	3	2	2	1	1	1	1 3
拠点病院	2	5	1 0	5	5	6	5	4	5	4 7

[※]ブロック拠点病院及び中核拠点病院は全て拠点病院